

第3回 シルバー公開講演会
～老後の安心な暮らしのために～

1月ニュース



第1部 講演「老後の安心な暮らしのために」

講師：須齋美智子さん



講師プロフィール

60歳を機に新しい生き方を探り始める。身内の病を機に葬送について学ぶ。(株)長寿社会文化協会の会員を中心に勉強会を行い、「高齢者の福祉は元気な時から墓まで」を継続したものとして考えることを活動の目的としてNPO法人ライフ・アンド・エンディング・センターを2000年に設立。

現在は(株)楽の経営を中心に、講演、勉強会、葬送支援などで活躍中。エンディングノート「もしもノート」の著者。

公益社団法人の活動の一環として取り組んでいる年1回の公開講演会が1月20日(火)市立中央公民館ホールで総務委員会主催で開催されました。

講演ではノートの具体的な書き方を説明しながら終末期医療のあり方や尊厳死などにも言及。普段から関連する上質の情報を集めることの重要性を強調していました。時に笑いを誘うお話は予定時間を超え90分にもなりましたが、参加した皆さんは熱心に耳を傾けていました。

♪♪第2部 シルバーライブ♪♪

講演の後はシルバー会員ライブ。川名 隆さん(新所沢)と弟子の女性5人による「元気太鼓」や「創作太鼓」の和太鼓演奏では、勇壮な響きがホールを包み、元気一杯盛り上がりました。

続いて悠和会サークルの歌の会「ひまわり」が登場。会員27名の歌声と伴奏に合わせて会場も一緒に「青い山脈」や「早春賦」を合唱しました。(広報委員会)

